

2025年度県協会主催ジュニア大会に関する説明

2025年度の県協会主催ジュニア大会について、前年度との変更点をご説明させていただきます。

① 奈良県ジュニアテニス選手権夏季大会の廃止

近年夏の「屋外での活動は命の危険を伴う」ほどの猛暑に伴い、夏の全国高校野球大会は午前中とナイターを使用しての開催となり、サッカー競技においても開催府県の実情に合わせて大会の開始時間や試合の実施そのものを見直すよう細かいルールを制定しています。

テニス競技については、JTAの WBGT(暑さ指数)に関するルールが厳格化され、奈良県の2024年の夏季大会は早朝より中断をはさみながらの運営となりました。しかし、ナイター設備を備えた、面数を確保できるテニスコートが県内にはない状況の中、これ以上の夏大会開催は選手・役員にとって困難であり、夏季大会を廃止するという結論に至りました。但し、2025年度については、前年度まで夏季大会成績により決定していた大会の推薦順位決定のため、高校生の試合経験確保のために以下の4大会をそれぞれ1~2日の日程で開催する予定です。

また、これまでこの大会成績は関西ポイントの対象でしたが、廃止に伴い、秋季大会をシングルス・ダブルスの関西ポイント対象大会といたします。

- ・RSK 奈良県予選
- ・U15(中牟田杯)奈良県予選(関西ジュニアサーキット第4戦からの U14推薦順位決定)
- ・U12 関西ジュニアサーキット推薦順位決定戦(第4戦からの推薦順位決定)
- ・U17 高校生チャレンジマッチ

② 県ジュニア大会のノーレットの採用

全国小学生大会奈良県予選・全日本ジュニア奈良県予選・奈良県ジュニアテニス選手権秋季大会・2026MUFU 奈良県予選については、ノーレットを採用いたします。

③ 2025関西 U10グリーンボールテニス選手権大会の奈良県推薦順位については、大会要項において「推薦基準が府県協会の基準による」と規定された場合、U10奈良ジュニアサーキット2024第1戦から第25戦までのランキングに基づいて決定します。

④ 全国小学生大会奈良県予選・全日本ジュニア奈良県予選・奈良県ジュニアテニス選手権秋季大会シングルスについては、3位まで賞状を作成いたします。

奈良県テニス協会ジュニア委員長 西口 省三